



まちやか

苅田町青少年育成町民会議だより



人形劇で「オアシス運動」



苅田町青少年育成町民会議では、社会生活の基本であり、潤滑油でもある“あいさつ”を励行する「オアシス運動」に取り組んでいます。あいさつは、小さい頃からられるのが望ましいということで、町内の幼稚園や保育園で6月25日から、読み聞かせを広める会「マザーグース」(濱田順子代表)の協力で人形劇によるオアシス運動を推進しています。



心豊かで
たくましい

青少年の育成を目指しましょう

平成19年度 莖田町青少年育成町民会議 第19回 総会

とき：平成19年4月26日（木） ところ：三原文化会館 大ホール

平成19年度の主要事業計画

4月 ○防犯広報活動（年間毎週一回）
○理事会
○総会
○少年を守る日補導
(毎月第3水曜日)
5月 ○港まつり（凧づくり凧あげ）
○港まつり花火大会会場警備
6月 ○オアシス人形劇公演
(対象：幼・保)
7月 **青少年を非行から守る
全国強調月間**
○有害図書要望訪問
○オアシス人形劇公演
(対象：幼・保)
○夏休み特別補導
○すこやか53号発行
○第3回イカダ大会
○シンナー等薬物乱用防止講演会
8月 ○夏休み特別補導
9月 **いじめストップ強調月間**
○いじめストップ
キャンペーン実施
○健全育成講演会
10月 ○神幸祭補導
○子どもフェスティバル
○荔田町スポーツ祭後援
○先進地研修視察
○オアシス等入選者表彰
11月 **全国青少年健全育成
強化月間**
○すこやか54号発行
12月 ○年末年始特別補導
1月 ○年末年始特別補導
2月 ○どんど焼き補導
○家庭教育講座
3月 ○役員・委員講演会
○春休み特別補導
○すこやか55号発行

平成19年4月26日（木）

荔田町青少年育成町民会

議第19回総会が開かれました。来賓として、行橋警察署生活安全課課長末崎珠久六夫氏がご出席下さいました。



三役の方々

森 理事長	三 千角	副会長	吉 廣	会 長
實 生 氏	主 計	勤 氏	啓 子	氏

平成19年度・20年度の新役員（3役）は、次のとおりです。2年間よろしくお願いいたします。

吉廣町長の挨拶から始まり、昨年度の主な事業と決算報告があり、今年度の事業計画案などを提案しました。

また、役員改選に係わる新役員のご承認もいただきました。無事に総会を閉会しました。



平成19年度事業計画 《重点目標》としては、

1. 地域・校区単位で子どもたちを中心とした異年齢交流を促進し、各種体験活動や遊びを共にする場を数多く提供していくよう努める。
2. 少年犯罪や「不審者」等による被害から子どもたちを守るため、行政、警察、学校をはじめ、自治会・PTAなどのいろいろな団体との連携を深め、非行防止活動及び啓発活動を積極的に推進する。
3. 昨年度より荔田町が取り組んでいる「荔田町非行防止推進事業」活動に賛同し、積極的に参画していく。
4. 青少年問題に関する、広報、啓発活動を一層推進する。

以上をふまえて、これから青少年の健全育成を推進してまいります。

7月は青少年を非行から守る強調月間です。

この機会に自分・地域の子どもたちを見直しましょう。

青少年を非行から守る全国強調月間にあたり苅田町青少年育成町民会議では、その取り組みのひとつとして、「有害環境の浄化推進」運動を行っています。

◇その1：役場玄関東側に懸垂幕を掲げ、町民の周知を図る。

◇その2：青少年に有害な図書・図画等の販売について、配慮のための町内書籍・ビデオ店訪問。



▲夜間補導



▲かんだ港まつり補導

「朝の声かけ運動」

(新津中学校の様子)

1日の始まりは、朝のさわやかな「おはようございます」の挨拶から。町内各小中学校では、この声かけ運動をしていますが、今回は、新津中学校、PTA、地域の皆さんによる活動を拝見しました。

毎朝PTAや地域の方々が交代で生徒への声かけをしています。この活動は、8年前からしているそうです。

大人と子どものお互いのあいさつは、とてもほほえましく、明日へのエネルギーになると思いますし、明るい気分で1日を過ごせます。

PTAや地域の皆さん毎朝大変お忙しい中、お疲れ様です。



大人と子どものお互いのあいさつは、とてもほほえましく、明日へのエネルギーになると思いますし、明るい気分で1日を過ごせます。

PTAや地域の皆さん毎朝大変お忙しい中、お疲れ様です。

「声かけ運動」もつと 身边に

苅田町が昨年9月に非行防止活動を中心とした「苅田町非行防止推進協議会」が発足し、町民活動として約20団体が協力を下に様々な取り組みを行っています。

この推進事業の具体的方策として、青色回転灯を装着した青色パトロールカーが配置され、特に町内の巡回や児童生徒の登下校時に子どもたちを守る活動を行っています。



青パト巡回中に子どもたちにマイクで声をかけると元気な返事が返ってきたり、頭を下げ「あいさつ」したり、手を振つたり、とてもほほえましい情景が見られます。安心安全な町づくりと青少年の健全育成を目指して、子どもたちの笑顔を期待しながら、青パトより声かけを日々推進し、活動を行っています。

青パトと一緒に「声かけ運動」

(青色パトロールカー)

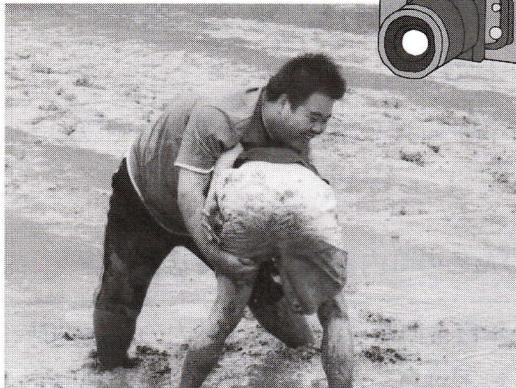
苅田町青少年育成町民会議では、町内の住居地域を中心として、不審者・非行防止のため、広報活動を行っています。

不審者等に気付いたらすぐ110番または、近くの学校へ連絡ください。いろいろな情報をお待ちしています。

苅田町青少年育成町民会議 事務局
TEL・FAX 093-434-9838



元気な子どもたち！



今年も無事田植えが終わりました。作業は、大変だったけど頑張りました。

その後のどろんこ大会で相撲大会を繰り広げることになり、子どもたちと指導員はどろんこだらけ…。

皆さん、すくすくと育ってほしいです。

まるっと農園
“黒添にて”

いたしました！ ニッセイ財団から農作業一式

6月21日福岡県庁知事室において60万円分の農作業一式の贈与を受けました。

これからも自然と田んぼの関わりをたくさんのお子さんたちや保護者の方々へ発信していきたいと思います。

福岡県内では、8団体に助成が行われました。



問合せ先 まるっと農園長 田口朝子
☎ 090-4589-3200



▲田植え体験 お見事!!



バア～バアの一言 No.4



バア～バア：「足もとのゴミを拾って？」

Aさん：「自分が捨てたんじゃないよ！」

バア～バア：「そんな所に座ったらいかん！」

Bさん：「みんなに迷惑かけてあらんけ。いいやんか！」

Cさん：「自分がしたい事をして、何が悪いのか！」

など…、言う子どもたちが最近多くなっています。

このように、自己中心的な考え方をする子は、自分のした事が相手にどう受け止められているのかわからず、自分本位で行動するような状況が見受けられます。

小さい時は、可愛さのあまり親は、甘やかしがちですが、小学生から中学生と子どもたちは、大きく成長し、変化していくものです。

学校では、道徳教育、情操教育を行いますが、何と言っても「しつけ」は、家庭教育が大きな役割となります。

善悪の判断、豊かな心、規範意識を身につけさせる事は、人間形成にもっとも必要とされます。時には、自分の思い通りにならなくても、「がまん」をさせる事も考えなければなりません。

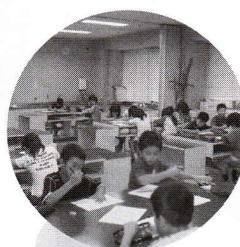
そして、子どもたち自身が「がまん」をしていたことを気付かせるためにも親は、「がまんしていくてくれたのね!!」「ありがとう」などと讃めてあげると、効果的だと思います。

親として、深い愛情と時には厳しく、わが子を未来へつなげていきましょう。

通学合宿 1週間がんばったぞ！

場所→中央公民館

期間→6/17～23



今週で5回目になる
通学合宿です。テレビ
やゲームのない1週間。
食事の支度から洗濯まで、自分達の力でや
りぬきました。



【運動会 フォトスケッチ】

今年は5月27日（日）に新津中と苅田中の体育祭が
そして一週間後の6月2日（土）には苅田小、南原小
の運動会が開催されました。両日とも天候に恵まれ、
生徒達は初夏の日差しのもと、すばらしい演技を披露
することができました。

苅田小学校



低学年玉入れ



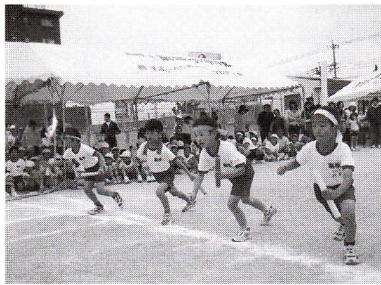
高学年応援合戦



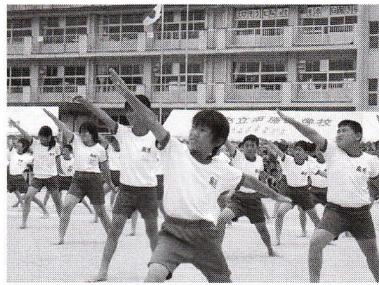
学年競争遊戯



組み体操



紅白リレー



組体操



全学年大玉おくり

南原小学校



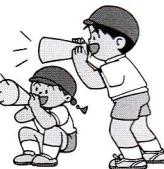
組体操



ダンス



応援合戦



新津中学校

三つの力で突き進め！



組体操



ダンス



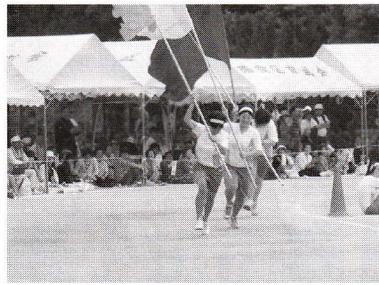
応援合戦

苅田中学校

切 磕 琢 磨



ソーラン節



団旗リレー



組体操

IN 荘田リバー イカダでGO!

第3回イカダ大会開催

7月16日(月)

「小学生チーム4隻、一般のチーム3隻」合計7隻のイカダが今年も小波瀬川を彩りました。約500mの長さは、短いようで長いです。そんな中で仲間と一緒にあって直接自然に関わることは、協調性、社会性、忍耐力の向上など多くの効果が得られたことでしょう。こうして第3回目を迎えたイカダ大会は、沿道から声援・歓声が渦巻く中、大盛況で終了しました。



成績発表

小学生の部

- 1位 ミミズ君
- 2位 なっしー
- 3位 まむシックス
- 4位 UFOガーディアン

一般の部

- 1位 荘田工業高等学校無線部
- 2位 荘田商工会議所青年部
- 3位 (株)山崎工業

※ご協力をいただいた、各種団体等

莊田町子ども会育成連合会 荘田町青少年育成町民会議
莊田町・莊田町教育委員会 岡崎区・片島区

莊田ライオンズクラブ 荘田山笠青年会

(株)山崎工業 福岡県水難救済会莊田救難所

日産自動車(株)九州工場 荘田商工会議所青年部

こいのぼりの寄贈

山本春江 林 信行 荒鬼省三 笠 村夫

誠にありがとうございました。(いずれも順不同・敬称略)



授与された方々

坂岡正喜(スポーツ少年団)、角野祥子(家庭部会)
吉野利子(家庭部会副部会長)、田畠隆(補導環境部会)
獅々戸勝彦(莊田町レクリエーション協会会長) 敬称略

福岡県青少年育成県民会議
通常総会において感謝状

「大人が変われば、
子どもも変わる」を
合い言葉に

地域で長年、青少年の健全育成にご尽力をいただき、地道に優れた活動を開いている青少年団体や青少年育成市町村民会議の役員などに対し、顕彰がおこなわれました。このことにより、莊田町青少年育成町民会議からは、5人の役員・委員に感謝状が贈られました。

多くのことを学び、生長し、卒業していく子どもたち、自分や他人のいのちを大切にし、人としてどう生きることが大切かをしっかりと考へ、歩んでいくってほしいと思います。「自分探しの旅」の出発です。頑張れ子どもたち!

松枝 玲子

平成19年度すこやか編集委員会
編集委員長
委員
三浦 金丸 石田 荒鬼 庄野 松枝 玲子

豊 晴樹 正枝 文子 和子

編集後記

編集・発行
莊田町青少年育成町民会議
すこやか編集委員会
0934349838